

菩提樹

〒670-0086
姫路市田寺7-5-41
真宗大谷派 善覚寺
TEL(079)296-2442
FAX(079)291-1359
zenkakuji500@gmail.com
http://www.zenkakuji.com



善覚寺 検索

善覚寺 永代経法要 ご案内

2024年度 永代経法要 次のように相営みます

4月27日(土)

午後1時30分～3時30分

講師 山雄竜麿 師
(堺市 以速寺住職)

式次第 13:30 御経(読経中にお焼香)
・正信偈(一緒にご唱和ください)

14:10 休憩

14:20 法話

15:20 閉会 最後にご一緒に恩徳讃

今年の年忌は

☆1周忌 ・ 3回忌 ・ 7回忌 ・ 13回忌
(令和5年) (令和4年) (平成30年) (平成24年)

17周忌 ・ 25回忌 ・ 33回忌 ・ 50回忌
(平成20年) (平成12年) (平成4年) (昭和50年)

お繰り合わせご参詣焼香下さいますようご案内申し上げます。

祠堂(永代経懇志)をお納めいただいた年忌の正当の方には、別途ご案内させていただきます。

善覚寺行事案内 2024(令和6年)

☆写経の会

第2月曜 午前10時～11時40分
内容 仏様のお話・お勤め・写経・コーヒータイム
お寺で静かな時間を過ごしましょう。
4月8日は合わせて「大人花まつり」をします。



☆日曜学校

第2・第4日曜 午前9時30分～
3月31日は「花まつり」をします。

☆寺ヨガ

午前10時～11時 毎月2～3回 開催しております
住職・坊守も参加しているシニアバージョンもあります。
(ホームページ及び電話でご確認ください)
参加費 千円 定員10名 要申し込み 老若男女問いません

☆盂蘭盆会暁天法座

8月14日(水) 早朝6時～7時
お盆のお座を開いております。夏の早朝に皆様で
お参りください。亡き人を偲び、お念仏申しましょう

☆報恩講(予定)

11月 3日(日) こども報恩講 午後1時30分
4日(月) 大速夜 (バーボンサワーコンサート)
午後1時30分
若者の集い 午後7時
5日(火) お朝事 午前8時30分
結願日中 午前10時30分



☆その他の行事

「善覚寺 観音さままつり」4月17日 13:00～ 善覚寺にて
「第4組門徒巡回研修」4月13日 13:30 芦田 泉證寺
4月20日 13:30 蒲田 誓福寺
船場御坊「定例法要」毎月12日・27日 13:30～あります。
6月27日は後住が、7月12日は住職がお話します
「児童教化連盟 花まつり」5月11日 9:00～
「第4組 同朋大会」6月29日 13:30～ 講師 中島岳志 氏
山陽教務所
「ジェンダー問題学習会」4月16日 14:00～
「ハンセン病問題学習会」5月13日 13:30～ 映画「nagashima」上映

編集後記

3月も中旬が過ぎました。今年は年明けから大きな災害が起きました。北陸の地はお念仏の同朋も多く、みなさまも有縁の方が被災されているかと思えます。お見舞い申し上げます。善覚寺でも救援金を募っております。お参りに来られたときに、よろしく願いいたします。



若者のつどい 主催 第4組

5月6日(月)
午前9時30分～午後2時まで

高校生～40歳代以下の若者あつまれ



仏教のおはなし 聞いてみませんか?

若者のみなさま、ジーンと一緒に生き方見つめ直しませんか?

2024年5月6日(月)

会場 **真宗大谷派 善覚寺**
兵庫県姫路市田寺 7-5-41

対象年齢 **高校生～40代**

参加費 **1000円** (大人一人のBBQ代 子どもは無料)

9:30 開始
内容 **仏教のおはなし (子どもはゲーム遊び)**
↓
BBQ

主催 真宗大谷派 山陽教区第四組教化委員会
お問い合わせ: 担当者 日野 和雅 ☎079-296-2442

お寺ってどんなところ?
お坊さんってどんな人?
生きるヒントがほしい
空しく生きたくない
他人の評価が気になる・・・
他人と比べてしまって辛い

仏教のおはなし 聞いてみませんか?

会場 **真宗大谷派 善覚寺**

2024年5月6日
9:30 開始
参加費 **1000円**
大人一人のBBQ代 子どもは無料

仏教のおはなし、聞いてみませんか?
若者のみなさま、ジーンと一緒に生き方見つめ直しませんか?



おしゃれなジャズのコンサートもあります

お申し込みは zenkakuij500@gmail.com まで

春休みは「花まつり」

3月31日(日) 午前10時～

2500年前にインドでお生まれになったお釈迦様のお誕生日をお祝いしましょう。

そのあと、お寺の横のちびっこ広場で生涯クラブの方とグランドゴルフをします。



甘茶をお釈迦様の赤ちゃんにかけます

「本願」

『ぶつせつむりようじゆきよう』

「仏説無量寿経」に阿弥陀の本願が説かれています。

本願は全部で四十八。その一番目が

「設我得仏、国有地獄餓鬼畜生者、不取正覚」とあります。

これは「私の国に生まれたなら、いのちを傷つけ合い、欲によって奪い合い、誰かに支配されることのないようにします」という意味です。

阿弥陀様はアミダの国「浄土」をこのような四十八の願いによって作られました。今私たちがいる世間は浄土の真反対「穢土」です。つまり本願で説かれているものは、今の私達の世界を裏側から言い当ててくださっているのです。

まさに第一願は「いのちを傷つけ合い、欲によって奪い合い、支配し、支配されつづけている」私達の現実を言い当ててくださっているのではないのでしょうか。このことを悲しまれ、いのちを慈しまれた仏様の願いが本願です。「悲願」とも「誓願」とも言われるのです。

この度の彼岸会でのお話では第四番目の

「無有好醜の願」

「私の国に生まれた人たちは、どのような姿にもなれ、美しいとか、醜いなどの区別がありません」という「願」にもとずいて、お話くださいます。



善覚寺 春季彼岸会 同朋の集い

☆ 日時 三月二十一日(木) 午後一時三十分より

☆ 講師 「どうして女性には体重や年齢を

聞いたらいけないの?」

☆ 講師

『仏説無量寿経』 第四願「無有好醜の願」より
岡山県美作市 本教寺坊守 房常 晶師

誰もが、いきいきと生きていける社会を願っています。けれどなぜこんなに生きづらいのでしょうか。一緒に考えてみませんか。